

宜野湾バイパスの整備により都市機能が向上

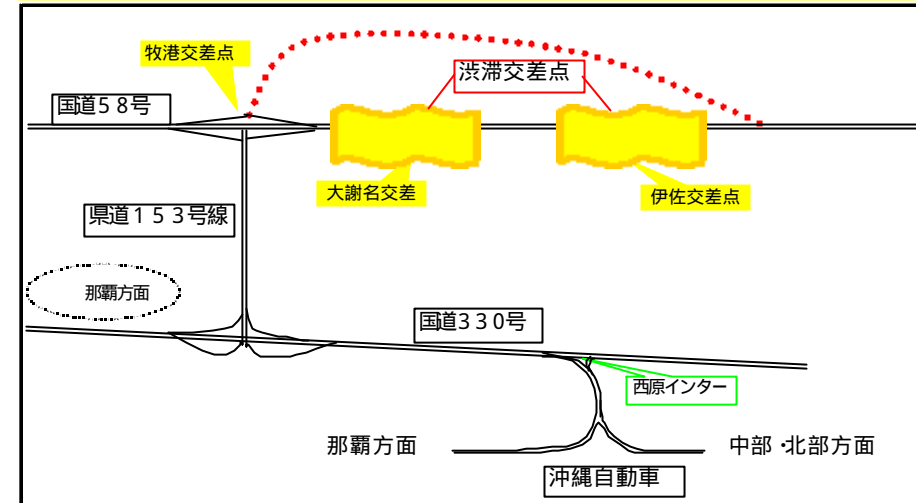
本事業の整備効果

- ・宜野湾市の国道58号は、中部・北部から那覇市への通勤・通学者による自動車やバスが集中する区間です。
- ・バイパス供用により、伊佐交差点～牧港立体交差点の通過時間は6分短縮（16分→10分）、旅行速度は9km/h向上（15km/h→24km/h）しました。
- ・朝の7:30～9:30はバス専用レーンが設定されており、路線バスの通過時間も3分短縮（14分→11分）されました。
- ・バイパス沿道には、沖縄コンベンションセンターや大規模商業施設などが立地し、地域の活性化が図られました。

本事業の概要

延長	5.3 km
事業費	260億円
完成	平成12年

宜野湾バイパス供用前(宜野湾付近の現況)



宜野湾バイパス供用後(宜野湾付近の現況)

